

私たちはボランティア精神のもと
「市民後見人」として、地域社会に貢献することを目指します

会報/市民後見人の会 No. 198

2024年5月**日発行 通巻No.208号
創刊2007年2月23日

発行/特定非営利活動法人 市民後見人の会

〒140-0014 東京都品川区大井1-15-1 品川成年後見センター分室3階
TEL: 080-3912-3259 (通話専用 月～金曜日の10時～16時の間対応します。)
TEL&FAX: 03-6303-8265
MAIL: npokouken@gmail.com HP: <http://www.shiminkoukenninnokai.jp>

◆ Tさんへの弔辞 ◆

Tさん、永い人生お疲れさまでした。本当は番号でもイニシャルでもない、幼いころから呼ばれ慣れていた、私も面会で呼んでいたお名前呼びたいのですが、一応公開の場なのでTさんで勘弁してください。

ここ2年ほど前からは面会に行く度に、「バカヤロー」「バカバカバカ!」「殺そうとしているんだろ」と、ずっと怒鳴られっ放しでしたね。その度に私が「ゴメンね」「そんなことないですよ」と言っても許してくれませんでしたね。でもお医者様の前ではしおらしくて聞きわけの良いお婆さんを演じたりして、どれが今のTさんなのか惑わされましたよ。

5年前に初めて面会に伺った日のことを憶えていますか? 憶えている訳ないですよ。私の顔をジッと見てから相棒の先輩女性後見人に向かって、ニヤリと笑いながら右の親指を立てて「あなたのコレかい?」の一言! え? ちゃんと冗談が言える! 認知症じゃない! と、安心したものでした。でも次の面会でも同じ言葉を聴かされて、やはりと、勝手な思い込みは簡単にひっくり返されましたけどね。

そう、担当して3年ほどは田舎のお婆ちゃんと陽だまりで世間話をしているような面会が続きましたね。故郷の「神社でよく遊んだ」話しや、「兄(とつくに故人)に言っておくから泊ってきなさい」とか、裏山から見下ろす景色が「大好き」、「お花で冠を作ったの」など。ただ青春時代のことや、多分若くして上京して働いていた頃のことは、どう誘導しても一切話して貰えなかったのは何故だったのでしょうか? 聴きたかったなあ。

それが相棒後見人が体調不振・入院となるのと時を同じくして、何故か猜疑心の強いまるで別人に変わってしまいましたね。暴言暴力事件の後始末と謝罪に奔走して沈んだ時期もありました。やがて怒涛の1年が過ぎると今度は段々と白く細くなる指、歩行もままならない体力低下等、ゆっくりと我が身を削っているかのように衰弱が進む姿を見ているのも辛いものがありました。自分自身にもいつか来る予行演習のつもりで始めた後見人活動でしたが、なまじっかの知性を持つ人間だからこそその哀しさを見せて頂いたと、今はとても感謝しています。

誤嚥の危険性がある中でも施設の皆さんに見守られながら、チューブ無しで高カロリーゼリーの自力経口摂食を約2ヶ月半続け、痛みや不快感無く93年の人生を静かに閉じられました。満足してくれましたでしょうか? 私の心残りは生存中に、関与しても良いという親族を見つけ出せなかったことです。でも

故郷のご両親のお墓とはなりませんでしたが、実のお姉さまと一緒に納まる事が出来ることになり私もホッとしています。同じ品川区居住経験というだけからの僅かなご縁で始まった交流は一旦ここでサヨナラとしますが、もし憶えていたらまたあちらでお会いしましょう。

Tさん、ありがとうございました。おやすみなさい。

(後見受任期間 2012.07.20-2023.12.12) 2024.05.17 川端友泰

◆ やしおカフェ ◆

5月13日(月)14時から、本会会員の渡橋理恵さんによるスピーチが行われました。

「やしおカフェ」(令和6年度品川区認知症カフェ助成事業)主催:NPO法人協働まちづくり

場所:こみゆにていぶらざ八潮

テーマ:高齢化の中で知っておきたい成年後見制度について現在進行中の改革

～成年後見制度のメリット・デメリットと私たちの選択～

当日は強い雨のもと、主催者側を含め総勢20人ほどが参加しました。参加者のほとんどが高齢の方たちです。渡橋さん手作りのカラーイラスト・図・表を多用し分かりやすい文章による20ページ近い資料が全員に配布され、スピーチがスタートしました。

○成年後見制度とは・どんな人が利用できるの?

○成年後見制度利用の動機

○成年後見制度のメリット・デメリット

○現在進行中の国による「成年後見制度利用促進専門家会議」の内容、今後の方向性等々を分かりやすく語って貰いました。

最後に、参加した高齢者の方たちに老後の不安をなくすために今やっておくべき事は何かを具体的に語り、この日のスピーチは終わり、充実した1時間でした。(記:金城 清)



レジュメご希望の方は渡橋までご連絡ください。雨の中、参加して下さいました会員さん、ありがとうございました。

第47回月曜カフェへのお誘い

2024年5月27日(月)10時～

於:荏原第五区民集会所第三集会室
中越 勝会員を迎えて「任意後見制度と法定後見制度の概要」をテーマにお話しいただきます。

金城 ruggod76@r7.ucom.ne.jp

までお申込み下さい。

Zoomでも参加できます。

〈今後の予定〉

- ・後見記帳日 6月4日(火)
- ・総会 6月8日(土)
- ・部会長連絡会 6月10日(月)
- ・理事会 6月17日(月)

☆寄付金☆川田明良会員より寄付を頂きました。ありがとうございます。金5,000円

5月から事務所の開所時間がコロナ以前に戻っています 10:00~16:00

☆総 会 案 内☆

2024年度の本会通常総会を下記のとおり開催します。各会員宅へ案内文が発送されていますが、改めてご案内いたします。

1. 日 時： 2024年6月8日(土) 13:30 開会(受付 13:00~)
2. 場 所： 荏原第5地域センター第1集会室
3. 議 題： 第1号議案 2023年度 事業報告
第2号議案 2023年度 決算報告 (監査報告)
第3号議案 2024年度 事業計画
第4号議案 2024年度 活動予算
第5号議案 任期満了に伴う役員改選

本会主催の2023年度養成講座終了後9名の方が入会されました。総会終了後、新入会員の方たちの紹介・歓迎会を兼ねた茶話会を行います。多くの会員さんとお会いできるのを楽しみにしております。どうぞご参加下さい。

※返信ハガキは5月24日必着です。どうぞよろしく願いいたします。

***2024年度新入会員のプチ紹介(敬称略・順不同) ※編集者の主観が多少入っています
田中 妙子(タナカ タエコ)品川地区☆気持ちは前向きなるも身体がついて行かず。それでも一歩一歩亀の如く前進(ご本人談)。

長岡 栄子(ナガオカ エイコ)大崎地区☆元気な時に少しでもだれかの役に立ちたい私です。
神津 みち子(ゴウズ ミチコ)大井地区☆明るくチャーミングな、しかし居合道錬士の達人です。
山本 房子(ヤマモト フサコ)大崎地区☆現役で福祉の仕事に従事中、今後2年は続けたいです。

榊原 かをり(サカキバラ カヲリ)荏原地区☆障害者の福祉に携わる計画相談員として働く
明るく元気な方です。

池田 信子(イケダ ノブコ)大井地区☆家族が任意後見の見守りをしていますが、現在体調
がよくなく、今後の事を勉強したいです。

内藤 恵子(ナイトウ ケイコ)品川地区☆4月から医療の専門学校へ進む予定。経験と資格・
スキルを活かして高齢者福祉に貢献したいと考えています。

高橋 一弘(タカハシ カズヒロ)品川地区☆町会の仕事をしつつ保護司と消防団の団員として
活動中です。

高田 明夫(タカタ アキオ)品川地区☆現役経営コンサルタントで地域貢献活動に興味があり
ます。水泳コーチの資格をお持ちです。

◇会の運営へのサポート募集のメールに多くの方からご返信頂きました◇
皆様ありがとうございます。図書や文具の整理が進んでいます。サポート下さった方に改めて御礼申し上げます。これからもどうぞよろしく願いいたします。

2024 年度 4 月度理事会議事録

1. 開催日時 2024 年 4 月 22 日(月)15 時 00 分～17 時 00 分
2. 開催場所 本会事務所
3. 出席理事 齊藤裕二、杉谷徹夫、杉山麻里子、高原三平、馬庭俊一郎各理事
4. オブザーバー 小川雅之監事、渡橋理恵運営改善委員長
5. 議事

<審議事項>

- ① 2023 年度活動報告・決算案について
審議の結果、議案の通り決議した。
- ② 任期満了に伴う役員改選候補者について
次期役員候補者の説明があり審議の結果、議案通り決議した。
(任期は 2024 年 6 月 1 日から 2026 年 5 月 31 日迄とする)
- ③ 後見担当者 56 号正副担当者、55 号副担当者について決議した。
- ④ 新 HP 作成謝金について決議した。
- ⑤「B-6 業務フロー細則」の改正について決議した。

<協議事項>

- ① 謝金細則(専門性業務に対する謝金等)について協議した。
- ② 市民後見人養成講座の今後について協議した。

<報告・連絡事項>

- ① 2024 年度予算案記載ミスがあり修正のうえ、差替えた。
- ② 会員動向(入会者、退会者)について報告があった。
- ③ 2023 年度市民後見人養成講座の結果報告があった。
- ④ 運営改善委員会から報告があった。
- ⑤ 支援員の追加推薦について報告があった。
- ⑥ 春のオリエンテーションについて報告があった。
- ⑦ 監督人・後見人等連絡会について報告があった。
- ⑧ 寄付金について報告があった。 寄付者 川田明良会員、寄付金 5 千円
- ⑨ 第 47 回月曜カフェについて報告があった。
- ⑩ その他 後見事務の栞(改訂版、HPに掲載)の報告があった。

以上

☆運営改善委員会から☆ 委員会も 7 回と回を重ね 4 月 22 日の理事会に改善の提案をあげました。すでに実施されたオリエンテーションの実施やマニュアルの更改、PC サポートの契約終了と新規のソフト購入など多岐にわたる提案をしました。

14 号さんのご逝去にともない川端さんからご寄稿頂きました。市民後見人として結ばれたご縁を思い心よりご冥福をお祈りいたします。認知症の高齢者は 2040 年には 584 万人あまりにのぼるといふ推計を厚生労働省の研究班がまとめました。これは高齢者のおよそ 15%、6.7 人に 1 人にあたり、1 人暮らしの認知症の人が増え、家族の支援に限られる中、地域でどう支えるかが課題だとしています。成年後見制度の改革はゆっくりで、利用は伸びていません。市民後見人の活用も対策が必要と感じています。

(編集 渡橋理恵)